

やさと



かしこく、あたたかく、たくましく

平成24年10月30日

第17号

あいさつを自分から

児童昇降口に児童会よりという黒板が置いてあります。そこには、10.11月の生活目標『自分からあいさつをしよう』での各クラスの取り組み方がはってあります。

あいさつですが、殆どの子はあいさつを返せるものの、教師より先にあいさつしようという「自分からあいさつ」は、なかなかできていませんでした。しかし、このめあてに全校で取り組んでからは、朝廊下で出会うととても気持ちいいあいさつをしてくれるようになりました。特に、4, 5, 6年生のあいさつが素晴らしいです。学校だけでなく、地域でも、自分からあいさつをする子が増えるよう願っています。

本校では、このほかにも2学期の生活指導重点項目として、「ろうかや階段は静かに右側歩行」と「黙って掃除する」に取り組んでいます。

2学期半ばとなり、1学期と比べ、学校・学級生活に慣れてきました。そのためなのか、廊下を大きな声を出して走ったり、掃除中におしゃべりが少し目立ったりします。黙って掃除することで集中力もつきます。しばらくは、落ち着いた環境づくりを目指したいと思います。



思い出に残る修学旅行！

10月24日(水)～25日(木)の2日間、6年生94名が、修学旅行で滋賀県・京都方面に出かけました。2日間の主な日程は、下のとおりです。

<10月24日>

八郷小→琵琶湖博物館（班別分散学習・昼食）→清水寺→二年坂三年坂(班別行動)→銀閣寺→旅館

<10月25日>

旅館→金閣寺→龍安寺→京都太秦映画村（班別行動・昼食）→八橋庵かけはし（体験）→二条城→八郷小

<2日間の活動紹介>

10月24日の第1日目は、琵琶湖博物館で淡水魚の水族館や地質や化石の研究を見学した後、清水寺周辺を班別行動しました。2時間余りの行動で、音羽の滝の水を飲んだり、買い物を楽しんだりしました。その後、銀閣寺では、向月台の砂山や銀沙灘を見ながら美しい庭園を歩きました。宿舎のアピカルイン京都では、大広間で夕食を食べた後、各部屋で思い思いに友だちと楽しい時



間を過ごしました。

10月25日の第2日目は、宿舎での楽しい夜のための寝不足?にもかかわらず、元気に各見学地をまわりました。世界遺産の金閣寺では、銀閣寺と違ったきらびやかさに感心したり、龍安寺の石庭の禅の世界に驚いたり、二条城のうぐいす張りの音に耳を傾けたり…。また、京都の代表的なお菓子「八つ橋」を作る体験もしました。映画村ではアトラクションやお土産選びを楽しみました。子どもたちは、たくさんの貴重な経験と楽しい思い出を胸いっぱい詰めて、学校へ戻りました。

この2日間、天候にも恵まれ、事故、病気も無く、全員無事帰校することができました。事前学習等をしっかり行い、各見学場所で熱心に説明を聞いたり、メモを取ったりと、日本の歴史や伝統を五感で感じ取ってくれたにちがいありません。小学校生活の思い出に残る大変有意義な修学旅行になりました。保護者の皆様をはじめ、多くの関係者の方々に大変お世話になりました。心より厚くお礼申し上げます。



秋の図書館まつり

10月22日から読書に親しむためのイベントが司書や図書ボランティアさんの手で行われています。29日には、司書によるアニメーション(3年生)とボランティアさんによるしおりづくり(3,4年生)がありました。アニメーションとは、読書をゲームとして楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション力を育てることだそうです。今回は絵本を読み聞かせてもらって、その題名を当てるアニメーションでした。3Aの子は、頭をひねりながら相談し、いくつか題名を考えていました。

しおりづくりは木のスプーンに好きな絵を描いて作るものでした。ペンで動物を描いたり、模様をつけたり、スタンプを押したりと子どもたちは夢中になって思い思いに作っていました。とても楽しそうでした。そのスプーンしおりを使って本をたくさん読んでくれることでしょう。



おもちゃランド



だいじろうさんも
遊んだよ。わーい!
トンネルくぐりだ。



29日、2年生がおもちゃランドを作り、1年生に楽しんでもらおうと招待しました。行ってみると、体育館内にいっぱい楽しい遊びコーナーができていました。ダンボール迷路やどんぐり拾いや魚釣り、ブラックボックス、的あて、もぐらたたき、等等。とても手の込んだおもちゃばかりでした。1年生に説明する子の顔は真剣そのものです。ちょっぴりお兄さんお姉さんらしさが見られた光景でした。

1年生もとてもうれしそうに、いろいろな遊びに挑戦していました。

